

魅力

自然 温泉・リゾート

体験・イベント

## 「こころ」と「からだ」をリセットする癒しのブランドにより滞在力を向上



ラムネ温泉などに代表される豊富な炭酸系温泉と宿泊施設を核にして薬膳や地産地消などの食のクオリティの向上、温泉療法やヘルスツーリズムなどによる健康づくりや癒しの場としての環境整備などで、長湯温泉のブランドイメージを作りつつあり、自然景観豊かな久住高原や中世から昭和初期までの歴史・文化が残る竹田城下町と連携した多様な資源を活用した滞在型の観光を進めている。



温泉療養文化館「御前湯」

### 宿泊者数

旧直入町統計

平成14年(2002)	13.7万人
平成15年(2003)	14.4万人
平成16年(2004)	14.4万人
平成17年(2005)	14.3万人
平成18年(2006)	16.0万人

取組

PR・誘致活動

景観保全・環境整備

人材育成

体験・イベント開催

### 長湯ブランドのプロモーションの展開



全国源泉かけ流しサミット

長湯温泉では日本有数の「炭酸系温泉エリア」や「源泉かけ流し」を特徴として他の温泉地との差別化を図りプロモーションを全国に向けて行っている。

また、平成18年5月「源泉かけ流し宣言」(全国4番目)を開催し、平成19年6月には「全国源泉かけ流しサミット」を開催。

### 外湯めぐりの環境整備

長湯温泉では元来共同浴場などの外湯を楽しむことを生活の文化としており、平成10年に公営の温泉療養文化館「御前湯」建設以来、段階的に温泉施設の充実を図り、温泉めぐりのできる環境整備を行っている。

平成17年 8月 「ラムネ温泉館」をリニューアル  
平成19年 2月 長湯歴史温泉伝承館「万象の湯」開館  
平成19年10月 源泉かけ流し湯めぐり手形の発行



ラムネ温泉

### 質の高いもてなしの追求

長湯温泉では旅館組合が中心となった料理研究会を自主的に開催し、薬膳料理の研究や特産開発等を行い、質の高いサービスを行っている。



薬膳料理

### 滞在型観光の研究・推進



国指定史跡 岡城跡

長期滞在型観光の実証事業などに積極的に参加し、滞在型観光地としての課題把握や研究を行っており、温泉療養と薬膳料理を結びつけた「プ子湯治の旅」などの長湯温泉ならではの商品づくりを行っている。また、平成17年に竹田市、荻町、久住町との合併後、長湯温泉を中心に市内温泉施設が連携して情報発信(温泉ガイド本)やプロモーションを実施する竹田市温泉連絡協議会を設置し、スタンプラリーなど市内温泉施設館を周遊させる取り組みを行っている。

竹田市観光ツーリズム協会  
TEL:0974-63-0585 URL:http://www.taketan.jp

滞在力のあるまち